

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)

【公表番号】特表 2000-507725 (P2000-507725A)

【公表日】平成 12 年 6 月 20 日 (2000.6.20)

【出願番号】特願 平 9-535030

【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 3/00

G 0 6 T 17/40

【F I】

G 0 6 F 3/00 6 5 4 A

G 0 6 F 15/62 3 5 0 K

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 3 月 31 日 (2004.3.31)

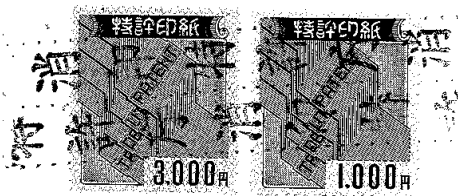
【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】



手 続 補 正 書

(4,800 円)



平成 16 年 3 月 31 日

特許庁長官 殿

1 事件の表示 平成 9 年 特許願 第 535030 号

2 補正をする者

名称 プリティッシュ・テレコミュニケーションズ・
パブリック・リミテッド・カンパニー

3 代理人

東京都千代田区霞が関 3 丁目 7 番 2 号

鈴榮特許綜合法律事務所内

〒100-0013

電話 03 (3502) 3181 (大代表)

(5847) 弁理士 鈴 江 武 彦



4 自発補正

5 補正により増加する請求項の数 3

6 補正の対象

請求の範囲

7 補正の内容

請求の範囲を別紙の通り訂正する。

請 求 の 範 囲

1. データ端末のための制御インターフェイスであって、制御インターフェイスは異なるそれぞれのデータ源に対応した複数のオブジェクトを含む環境の3次元表示からなり、環境における視点の外観上の位置は、利用者からの制御入力に応答して、目標オブジェクトに接近するにつれて次第に減速するように、一連の中間位置を経由して現在の位置から目標オブジェクトの位置へ徐々に移動し；飛行中の利用者からの次の制御入力に応答して、視点の視線方向を目標オブジェクトから環境内の他のオブジェクトへ向けることができ；それと同時に、上記次の制御入力に応答して、目標オブジェクトへの接近に伴い次第に減速するとともに移動速度の不連続的な減少がなされる、データ端末のための制御インターフェイス。
2. 相異なるそれぞれのデータ源に対応する複数のオブジェクトを含む環境の3次元表示を含むデータ端末のための制御インターフェイスであって、環境内での視点の見かけの位置が利用者からの入力に応じて可変であるものあって、利用者からの制御入力に応答して、上記視点が現在の位置から目的のオブジェクトへ一連の中間位置を経由して、目的オブジェクトに近づくにしたがって速さが次第に減じるように徐々に移動することを特徴とする、データ端末のための制御インターフェイス。
3. 視点の視線方向は利用者に選択された目標オブジェクトに向って回転するようにされている、請求項1に記載の制御インターフェイス。
4. 視点の視線方向は利用者に選択された目標オブジェクトに向って回転するようにされている、請求項2に記載の制御インターフェイス。
5. 視線方向が初めオブジェクトからそれた方向に向いている場合に、視点が目的オブジェクトに向う動きと同時に、視点が目標オブジェクトに向くように徐々に変えられる、請求項3に記載の制御インターフェイス。
6. 視線方向が初めオブジェクトからそれた方向に向いている場合に、視点が目的オブジェクトに向う動きと同時に、視点が目標オブジェクトに向くように徐々に変えられる、請求項4に記載の制御インターフェイス。
7. 視点の目標オブジェクトに向う移動の速度は、視線方向が目標物からそれて

いる間は第一の比較的遅い値に保たれ、視線方向がオブジェクトを向いたときには第2の比較的高い値へ増加する、請求項5記載の制御インターフェイス。

8. 視点の目標オブジェクトに向う移動の速度は、視線方向が目標物からそれている間は第一の比較的遅い値に保たれ、視線方向がオブジェクトを向いたときには第2の比較的高い値へ増加する、請求項6記載の制御インターフェイス。

9. 視点の視線方向は、飛行中の利用者による次の制御入力に応答して目標オブジェクトから環境内の他のオブジェクトへ向けられるようにされ、それと同時に、目標オブジェクトへの接近に伴いしだいに減速がなされるとともに不連続的に移動速度の減少がなされる、請求項2、請求項4、請求項6、請求項8のいずれか1項に記載の制御インターフェイス。

10. 視線方向が目標オブジェクトからそれている間は接近速度は実質的に一定の減速されたレベルに保たれる、請求項1または請求項9に記載の制御インターフェイス。

11. 請求項1乃至請求項10のいずれか1項に記載の制御インターフェイスであって、インターフェイス環境内に表示され、利用者に選択された場合には所定の目標オブジェクトの場所へ一連の中間位置を経由して視点を移動させるようにする乗物を含む制御インターフェイス。

12. 請求項1乃至請求項11のいずれか1項に記載の制御インターフェイスであって、ここに定めたようにインターフェイス環境中に表示される陸標オブジェクトを含む制御インターフェイス。

13. 請求項1乃至請求項12のいずれか1項に記載の制御インターフェイスを含むデータ端末。

14. 1) 表示装置と;

2) 利用者入力装置と;

3) 異なるそれぞれのデータ源に対応する複数のオブジェクトを含む環境の3次元表示を生成して上記表示手段に出力し、利用者からの利用者入力手段を経由した入力に応答して環境内の見かけの視点位置を変更し、それによって、目標オブジェクトに接近するにつれて次第に減速するように、一連の中間位置を経由して現在の位置から目標オブジェクトの位置へ視点を徐々に移動させるための手段

によって特徴づけられる、端末のための制御インターフェイスを提供する処理装置手段と；

を含むデータ端末。

15. 1) 表示装置と；

2) 利用者入力装置と；

3) イ) 異なるそれぞれのデータ源に対応する複数のオブジェクトを含む環境の3次元表示を生成して上記表示手段に出力し、利用者からの利用者入力手段を経由した入力に応答して環境内の見かけの視点位置を変更して、それによって制御インターフェイスを提供し、さらに、目標オブジェクトに接近するにつれて次第に減速するように、一連の中間位置を経由して現在の位置から目標オブジェクトの位置へ視点を徐々に移動させ；

ロ) 飛行中の利用者からの次の入力に応答して、視点からの視線を目標オブジェクトから環境内の他のオブジェクトへ向け、それと同時に、上記次の入力に応答して目標オブジェクトへの接近に伴い次第に減速するとともに不連続的に移動速度を減少させる；

処理装置手段と；

を含むデータ端末。

16. 異なるそれぞれのデータ源に対応した複数のオブジェクトを含む環境の3次元環境の表示を生成し；

環境における視点の見かけの位置を、利用者からの制御入力に応答して、現在の位置から目標オブジェクトの位置へ徐々に、一連の中間位置を経由して、目標オブジェクトに接近するにつれて次第に減速するように、移動させ；

視点の飛行中における利用者による次の制御入力に応答して、視点の視線方向を目標オブジェクトから環境内の他のオブジェクトへ向け；さらにそれと同時に、上記次の制御入力に応答して、目標オブジェクトへの接近に伴い次第に減速するとともに不連続的に移動速度の減少をおこなう；

ことからなる、データ端末を制御する方法。

17. 異なるデータ源に対応した複数のオブジェクトを含む環境の3次元環境の表示を生成し；

環境における視点の見かけの位置を、利用者からの制御入力に応答して、現在の位置から目標オブジェクトの位置へ徐々に、一連の中間位置を経由して、目標オブジェクトに接近するにつれて次第に減速するように、移動させる；
ことからなるデータ端末を制御する方法。